**HPおよびオプトアウト用掲示の例**

当院では**日本小児科学会神奈川県地方会および神奈川県産科婦人科医会の主導で行われている**下記の臨床研究に協力をしております。本調査の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。なお、協力いただかない場合でも患者様に不利益は一切ございません。

|  |  |
| --- | --- |
| 研究課題名 | 神奈川県におけるヒトパピローマウイルス（HPV）ワクチン接種状況に関する研究 |
| 当院の研究責任者 | ＜各施設の研究責任者名＞ |
| 他の研究機関および各施設の研究責任者 | 日本小児科学会神奈川県地方会感染症小委員会：勝田友博 |
| 本調査の目的 | 本研究は、神奈川県におけるHPVワクチン接種状況を継続調査することを主たる目的としています。接種状況の経時的変化を専用のデータベースを用いて即時可視化を行うことにより、被接種者および保護者が安心して接種を受けられる環境を提供することも可能となります。 |
| 調査データ該当期間 | 2018年1月1日〜2027年3月31日 |
| 調査の方法  （使用する試料等） | 1)2018年1月1日以降、研究協力施設においてHPVワクチンを接種した神奈川県内在住の被接種者全例を調査対象として、HPVワクチン接種状況を調査します。その際、年齢、性別、HPVワクチンの種類（HPV2:サーバリックス®︎ or HPV4:ガーダシル®︎ or HPV9:シルガード®︎9）、接種種別（定期or任意）等を問いません。  2)実際の回答は接種医により行われるため、接種をされた方に新たな負担は発生しません。  3)解析された神奈川県のHPV接種状況は日本小児科学会神奈川県地方会ホームページに公開されます。  4)本研究で得られた情報は、インターネット上での公開、メディア対応、学会発表、講演、論文化などを用いて、HPVワクチン接種啓発に利用される可能性があります。 |
| 試料/情報の他の研究機関ヘの提供及び提供方法 | 各施設より取得する情報は、あなた個人が特定される情報は記載せず、**日本小児科学会神奈川県地方会事務局へ集約**されます。 |
| 個人情報の取り扱い | 利用する情報から氏名等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除します。また、患者さまを特定できる個人情報は利用しません。 |
| 本調査の資金源  （利益相反） | 本調査は日本小児科学会神奈川県地方会および神奈川県産科婦人科医会研究費により行われています。開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 |
| お問い合わせ先 | 電話：＜各施設の情報＞研究責任者： ＜各施設の研究責任者名＞ |
| 備考 |  |